

②これからの時代の学びを支える施設・設備整備の推進

【県立学校施設・設備整備の推進】

時代に応じて変化していく学びに対応するため、将来を見据えた施設・設備の整備を推進する。

長寿命化改修

- 老朽化した多くの建物の計画的な改修を進める
⇒複数の部位部材の改修を一体的に行う「大規模改修」と单一の改修を行う「部分改修」を劣化の進行に応じた実施

トイレの洋式化

- 衛生環境の改善のため計画的に設置・更新を進める
⇒トイレの和便器を洋式化
⇒トイレの床乾式化、照明・換気扇自動点灯化

空調設備の整備

- 生徒の健康を第一に、計画的に設置・更新を進める
⇒県立高校の特別教室への設置
⇒県立学校体育館(アリーナ)への設置
⇒20年以上経過の空調設備の更新

照明のLED化 太陽光発電設備設置

- 県地球温暖化対策実行計画に基づく省エネ、省エネ導入に取り組む
⇒照明LED化
⇒太陽光発電設備設置

新たな学びに適した施設・設備の整備

- 従来の長寿命化に加え、新しい視点でのリノベーションを行い、新しい時代の学びを育む施設・整備を推進する
⇒沼田・利根地区新高校整備「学校全体を探究スペースに」
⇒伊勢崎特別支援学校整備「地域の医療的ケア機能の中核に」

単なる施設の改修にとどまらない、**特色や魅力を高める環境づくり**によって、
生徒・教職員の皆さんの**エージェンシー**を支えています